



2022 年 10 月 20 日

千葉国道事務所・千葉市との道路空間の利活用に関する包括連携協定の締結および にぎわい創出に向けた社会実験イベントの共催について

千葉銀行（頭取 米本 努）は、2022 年 10 月 20 日（木）、国土交通省関東地方整備局千葉国道事務所（所長 小島 昌希）および千葉市（市長 神谷 俊一）と「国道 357 号におけるにぎわい創出に向けた包括連携協定」を締結しました。

本協定は、国道 357 号湾岸千葉地区改良の地下立体化で生まれた上部空間※を、官民が協働して地域のにぎわい創出やまちづくりなどに利活用していくことを目的としています。具体的な連携事項は下記の通りです。

三者は本協定に基づき、2022 年 11 月 3 日（木・祝）～ 6 日（日）、にぎわい創出に向けた社会実験イベント「STAY STREET」を共催します。このイベントでは各々が企画を持ち寄り、当行は 11 月 3 日（木・祝）・4 日（金）の 2 日間、本店ビル正面でマルシェを開催し、グループの地域商社「ちばぎん商店」と連携したキッチンカーの出店や、当行が出資している農業法人「フレッシュファームちば」が生産した「みなよし米」の販売などを行います。

地域社会との共生を掲げる当行は、来年 3 月に創立 80 周年を迎えるにあたり、本店ビル正面の道路空間を整備し、マルシェ開催などで活用していくことを検討しており、今回のイベント共催をそのプレ活動と位置付けています。

本イベントを通じて利用者ニーズや滞留性を検証し、官民が連携して道路空間の利活用に継続的に取り組んでいくことで地域の魅力・価値向上を目指してまいります。

※千葉市役所前交差点から、ちばぎん本店ビルに隣接するマンション前交差点にかけての国道上部空間。

記

【本協定に基づく連携事項】

- (1) まちづくりに関すること
- (2) にぎわい創出に関すること
- (3) 道路の美化活動に関すること

以 上

< 本件の取組みに関するゴール >





STAY STREET

みちが、緑いっぱいの芝生と楽しいたまり場に！

イベント開催日時
11/3(木/祝)～6(日)
10:00～17:00

- わたしたちの千葉の未来を支える子どもたちを中心に、市民の皆さまが身近な地域でワクワク、楽しく過ごせる場づくりとして、道路をつかった広場化の社会実験を行います。
- 国道357号の地下立体化をはじめ、千葉市役所の建替えや千葉銀行の本店グランドオープン（2023年春頃）など、今後、大きく変わるこの場所で、地域にお住まいの皆さまのウェルビーイング（心の豊かさ）に資するイベントです。
- ウォーカブル（居心地が良く歩きたくなる）なまちづくりの実現に加え、SDGsやカーボンニュートラルなど、私たちが抱える環境・社会問題、地域課題解決のきっかけにもなる取り組みを行います。

（日時）11月3日（木・祝）～6日（日）10:00～17:00

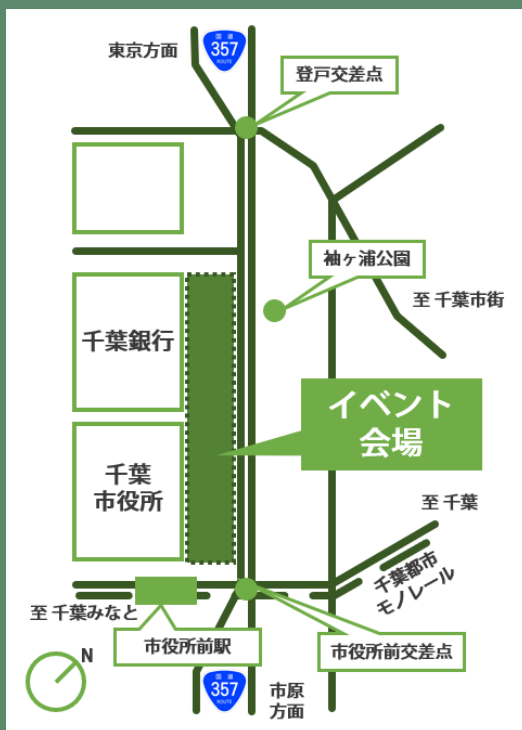
※11月13日（日）まで、芝生は維持します

※雨天での中止・順延等がある場合は、国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所のホームページの「最新のお知らせ」にて公表します

（会場）国道357号 千葉市役所前から千葉銀行前まで

（主催）国土交通省関東地方整備局千葉国道事務所・千葉市・千葉銀行

（協力）Park Line 推進協議会



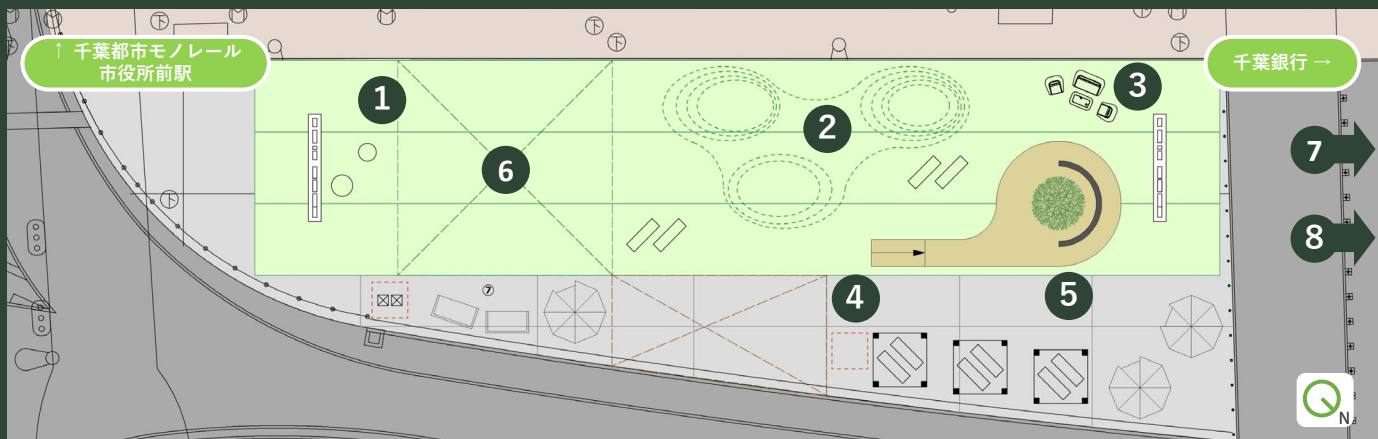
問い合わせ：国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所
ktr-chibaa60@mlit.go.jp

※当日は公共交通でお越しください

STAY STREET

イベント開催日時
11/3 (木・祝) ~6 (日)
10:00~17:00

「STAY HOME」から「STAY STREET」へ！ ご家族で、友だちと、みんなでのお立ち寄りください！
緑いっぱいの芝生の中で、ゆったりくつろげる広場をご用意してお待ちしております（参加無料）
※リジェネラティブ・オーガニック農法コーヒー（環境再生型有機農法）、キッチンカー等の出店も行います（有料）
※絵本など図書の貸し出しコーナーや、パラスポーツ（ボッチャ）・幼児用自転車の体験スペースもあります（無料）



① 動物トピアリー



② 100%天然素材、リサイクル可能な人工芝



③ 居心地のよいファニチャー



④ 給電ポート、Wi-Fi



⑤ プライベートスペース



⑥ フルート（鈴木菜穂子）



ウェルビーイングコンテンツ（一例）



⑦ パラスポーツ体験 ⑧ マルシェ（キッチンカー等）

※フルート演奏（11/5~11/6）、マルシェ（11/3~11/4）、幼児用自転車の体験スペース（11/3・5・6） その他コンテンツもご用意しております

イベント開催にあたって

- 千葉国道事務所・千葉市・千葉銀行の3者は、国道357号の地下立体化で創出された上部空間を活用した憩いの場づくりやにぎわい創出等を通じた地域活性化を図るため、連携して取り組む協定を締結しました。
- 今回のイベントでは、ゆっくりとくつろげる環境のほか、イベントや飲食等のにぎわい創出による、道路空間利用者の滞留性を検証するとともに、地域の皆さまのニーズを把握し、今後の検討に繋がりたいと考えます。

（協力団体）Park Line推進協議会とは

将来の公共インフラのあり方、公共空間の新たな活用方を調査・研究することを目的に設立された任意団体「これからの公共インフラのあり方に関する研究会」の分科会。
地域の皆さまとの共創活動を通じて、地域課題、地域特性を踏まえた「PARK LINE」モデルを実践し、公共空間の質的転換を図ります。地域の一員として、まちの回遊性、滞留性、快適性を向上させ、持続的な地域価値向上に資する「ウォーカブル（居心地が良く歩きたくなる）」なまちづくりを推進します。

PARK LINE ホームページ parkline.jp

＜ご参加にあたっての注意事項＞

- ・ 天候、自然災害、その他諸事情により当イベント内容・日程は予告なく変更または中止する場合がございます。
- ・ 会場の混雑状況に応じて、一時ご入場の制限を行う可能性がございます。
- ・ 会場内は禁煙です。特に、芝生ゾーンは火気厳禁です。
- ・ 御手荷物の紛失、破損・減損などの損害につきましては、主催者では一切の責任を負いません。
- ・ 会場内における盗難、紛失、負傷およびお客様同士のトラブルにつきましては、主催者では一切の責任を負いません。
- ・ 会場内では、テレビ等メディア撮影・収録が行われる場合がございます。
- ・ 当イベントで、お客様が撮影された写真や映像、音声をインターネット上に公開される際は、他のお客様の権利に十分配慮されますようお願いいたします。
- ・ 会場内では、マスク（不織布製推奨）の常時着用、手指の消毒等の感染症拡大防止にご協力をお願いいたします。
- ・ 会場内では、安全管理及び他のお客様が楽しめますよう、他のお客様のご迷惑となる行為（例：キャッチボールやフリスビー、泥酔、危険物のお持ち込みなど）は、ご遠慮ください。
- ・ 係員の指示に従わない場合は、ご退場いただく場合がございます。